

インドのeビザインドのビザをオンラインで申請する

インドのオンラインeVisa申請

インド政府は、180

か国の市民がパスポートに物理的なスタンプを押さなくてもインドに渡航できるようにする、インド向けの電子渡航認証または e-Visa を開始しました。

2014年以降、インドを訪問したい海外旅行者は、旅行をするために伝統的な紙のインドビザを申請する必要がなくなり、その申請に伴う煩わしさを回避できます。

インド大使館や領事館に行く代わりに、インドのビザを電子形式でオンラインで取得できるようになりました。

オンラインでビザを申請するのが簡単なことは別として、インドのeビザはインドに入国する最も速い方法でもあります。 [インドのビザオンライン申請](#)



電子インドビザ（インドeビザ）とは何ですか？

eビザは、ビジネスと観光の両方でインドを訪問したい旅行者にインド政府が発行するビザです。

これは、従来のVisaの電子版であり、モバイルデバイス（スマートフォンまたはタブレット）に保存されます。eビザは外国人が面倒なことを全くしなくても入国できるようにします。

インドのeビザの種類

インドのeビザにはさまざまな種類があり、申請する必要のあるものは、インドへの訪問の目的によって異なります。

観光eビザ

観光やレクリエーションの目的で観光客としてインドを訪問する場合は、この電子ビザを申請する必要があります。3種類あります [インドの観光ビザ](#)。

30

日間のインド観光ビザ、これにより、訪問者はその国に滞在することができます **エントリー日から30日** 国に、そして **ダブルエントリービザ**つまり、ビザの有効期間内に2回入国できます。

ビザには **有効期限**、これはあなたが入国しなければならない日付です。

eビザの発行日から1日間有効な365年間のインド観光ビザ。

これは複数入国ビザです。つまり、ビザの有効期間内に複数回しか入国できません。

電子ビザの発行日から5年間有効な5年間のインド観光ビザ。

これも複数回入国ビザです。1年間のインド観光ビザと5

年間のインド観光ビザの両方で、最大90日間の連続滞在が可能です。

米国、英国、カナダ、および日本の国民の場合、各訪問中の連続滞在は180

日を超えてはなりません。[インドのビザ申請](#)、

ビジネスeビザ

ビジネスや貿易の目的でインドを訪問する場合は、この電子ビザを申請する必要があります。

それは **1年間有効** または365日であり、**多重入国ビザ** 最大180日間の連続滞在が可能です。応募理由の一部 [インドのe-ビジネスビザ](#) 含めることができます：

- 技術会議や営業会議などのビジネス会議への参加
- インドでの商品やサービスの販売または購入
- 産業またはビジネスベンチャーを設立する
- ツアーの実施
- 講義を行う
- 労働者の募集
- 見本市やビジネスフェアや展示会に参加する
- いくつかの商業プロジェクトの専門家または専門家として国にやってくる。



医療eビザ

インドの病院から治療を受けるために患者としてインドを訪問している場合、これはあなたが申請する必要があるeビザです。短期ビザで、入国日から60日間のみ有効です。

国への訪問者の。 [インドのe-](#)

[医療ビザ](#) も [トリプルエントリービザ](#)、つまり、有効期間内に3回入国できます。

[メディカルアテンダントeビザ](#)

インドで治療を受ける患者に同行するために国を訪問している場合、これは申請する必要があるeビザです。短期ビザで、入国日から60日間のみ有効です。国への訪問者の。2つだけ [医療アテンダントビザ](#) つまり、すでに医療ビザを取得または申請した患者と一緒にインドに渡航できるのは1人だけです。

インドビザオンラインの資格要件

インドのeビザの資格を得るには、

- 市民がインドビザの資格がある1以上の国のいずれかの市民になること。
- あなたの訪問の目的は、観光、ビジネス、または医療のいずれかです。
- インドに到着した日から少なくとも6か月間有効なパスポートが必要です。パスポートには少なくとも2つの空白ページが含まれている必要があります。
- オンラインでインドビザを申請する際、提供される詳細はパスポートに記載されているものと完全に一致している必要があります。不一致があると、ビザの発行が拒否されたり、ビザの処理/発行/インドへの入国が遅れたりする可能性があります。

- 28の空港と5つの港を含む特定の認可された入国審査ポストを通じてのみ入国すること。

インドに到着した日から6か月以内にパスポートの有効期限が切れる可能性のある申請者には、インドビザオンラインは付与されません。[インドのエビザ](#)、

[インドビザオンライン書類の要件](#)

まず、インドのビザの申請プロセスを開始するには、インドのビザに必要な次の書類が必要です。

- 訪問者のパスポートの最初の（経歴）ページの電子コピーまたはスキャンされたコピー。**標準パスポート**、およびインドへの入国日から少なくとも6か月間有効である必要があります。そうでない場合は、パスポートを更新する必要があります。
について読む [インドのビザパスポートの要件](#)。
- 訪問者の最近のパスポートスタイルのカラー写真のコピー（顔のみ、電話で撮影可能）。
について読む [インドのビザの写真の要件](#)。
- 有効な電子メールアドレス、および申請料の支払い用のデビットカードまたはクレジットカード。
- （オプション）国の帰国またはそれ以降の発券。
- （オプション）申請するeビザの種類に固有の要件。

インドのビザオンラインに必要なこれらの書類を準備することとは別に、記入することが重要であることを覚えておく必要があります **インドのビザ申請書** インドへの旅行に使用し、インドのビザオンラインにリンクされるパスポートに表示されているものとまったく同じ情報を含むインドの電子ビザの場合。

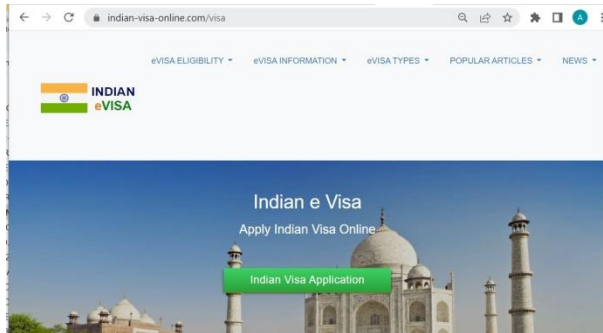
パスポートにミドルネームがある場合は、このWebサイトのインドのeビザオンラインフォームにミドルネームを含める必要があることに注意してください。

インド政府は、パスポートに従って、インドのeビザ申請であなたの名前が正確に一致する必要があることを要求しています。これも：

- 名/名、ミドルネーム、姓/姓を含むフルネーム。
- 生年月日
- 出生地
- 現在居住している住所
- パスポートに表示されている通りのパスポート番号

- 現在住んでいる場所ではなく、パスポートによる国籍

あなたはについて詳細に読むことができます [インドのeビザ文書の要件](#)



インドビザオンライン（またはインドeビザ）を申請するためのステップバイステップガイド

1.完全なインドビザ申請:

インドのビザオンラインを申請するには、非常にシンプルで簡単な申請書に記入する必要があります。インドへの入国日の少なくとも4～7日前に申請する必要があります。

あなたは [インドビザ申請書](#) オンラインで。

支払いの前に、個人情報、パスポートの詳細、キャラクター、過去の犯罪の詳細を提供する必要があります。

2.支払いを行う: 安全な PayPal 支払いゲートウェイを使用して、100

以上の通貨で支払いを行います。クレジットカードまたはデビットカード (Visa、Mastercard、Amex、Union Pay、JCB) または PayPal アカウントを使用して支払いを行うことができます。

3.パスポートと書類をアップロードします:

支払い後、訪問の目的と申請するビザの種類に基づいて、追加情報を提供するように求められます。

電子メールに送信された安全な <https://www.india-visa-online.org/ja/visa/>